

臨床研究「肺切除術における胸膜癒着誘起因子の検討」のお知らせ

まつもと医療センターでは、この度臨床研究として「肺切除術における胸膜癒着誘起因子の検討」を行います。臨床研究の背景ですが、近年低侵襲で肺の手術が行えるようになってきたこと、術後の患者さんが長期間ご存命であることなどから、一度手術した側の肺の手術を他の疾患などでもう一度手術する機会が増えてきています。その際に初回手術の影響で、肺と胸壁が強固に癒着していることが多く、再手術時においての出血や肺損傷などを引き起こす要因になるといわれています。肺切除時の胸膜癒着を誘起する因子を過去の手術症例を検討することにより、癒着を極力防止し、再手術時をより安全に行えるようにすることが本研究の目的です。研究対象は、旧中信松本病院およびまつもと医療センターで2000年1月1日から2018年12月31日までに肺の手術を受けられた患者さんのうち、その数か月～数年後に同側の胸を再手術した方、全症例です。解析に必要なデータは、初回手術時のカルテ、2回目手術時のカルテおよび手術ビデオより抽出し、統計学的に解析します。本研究に携わるものは、個人情報取り扱いに関して「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」、「個人情報の保護に関する法律」および「独立行政法人国立病院機構の保有する個人情報の保護に関する規程」等の適用される法令、条例等を遵守します。カルテから抽出した個人データは、鍵のかかるUSBに保管し、研究終了後、適切な方法で破棄いたします。

本研究の対象となる患者さんで、本研究にご自分の治療に関するデータを使用されたくないと思われる方は、下記連絡先までご連絡ください。このデータ使用の拒否表明により、今後その方の負担ならびに診療におけるリスクは生じません。

研究責任者：まつもと医療センター呼吸器外科 外科系診療部長
近藤 竜一

連絡先：電話 0263-58-4567 FAX 0263-86-3183

研究期間：2019年9月10日から2020年5月31日まで